

市子連 育成・指導者 養成研修会

ちょっとした工夫で、
変える！変わる！

2024年11月24日

フロローグ

本研修会の背景

育成・指導者養成研修実行委員会

委員長 菊池 康夫

1. 単位子ども会の現状の課題 ～2023年度アンケート結果より～

**単位子ども会の役員になると、イベント前後の作業負荷が
大きすぎる。(特に会長に負担が集中)**



役員にないような手前で、子ども会を脱会してしまう。



残ったメンバーへの負担は、ますます増大する。



そうならないためには・・・

2. 役員負担軽減策 ～2023年度アンケート結果より～

①行事のスリム化

- ・イベント数を減らす
- ・イベント自体を簡素化する
- ・人気のあるイベントのみの開催に絞る
- ・コロナ時期に中止したイベントは無理矢理に復活させない

②役員間の負担平準化

- ・交代制とする
- ・「みんなで協力しあう」雰囲気をつくる
- ・会長だけに任せず、やれる人たち全員でイベントに臨む

単位子ども会
の皆さんに
頑張ってもらっ
てほしい。

2. 役員負担軽減策(つづき) ～2023年度アンケート結果より～

③町内会自治会との連携

- ・町内会自治会との協議を経て、相互理解を深める
- ・町内会自治会のイベントに相乗り
- ・地域各種団体との連携(スポーツ推進委員・青少年指導員)



**ここが
本日の研修の
目的 !**

④ツール活用による会議・事務負担の軽減

- ・イベント申込はちらしにQRコードを埋め込む
- ・会議は対面ではなく、オンライン化
- ・子ども会内の回覧は、紙回覧からPDF配布へ



**実例や成功例
を基に紹介して
いきます。**

3. 研修受講した皆さまへのお願い

単位子ども会の皆さまへ

本日の研修で学んだことをすべて実施しようと思わず、無理せず1つでも実施していただけたら嬉しいです。

区子連の皆さまへ

本日出席できなかった単位子ども会の方々を集めて、ぜひ区単位で本日のよう研修会を開催して欲しい。

これからの子ども会の将来のため、できるところからやいましょう！